

Inspire

インスパイア

40H / 45H / 55H

ドア交換マニュアル

ドア交換を行う前に

- ドア交換は万が一ドアを落下させドアガラスを割ってしまうことのないよう取り扱い説明書に従い、ガラスを取り外してから行うようにしてください。
 - ヒンジピンを抜くとドアが不安定になります。
ドアと本体の連結部に強い力がかかると破損するおそれがありますのでしっかりとドアを固定しながら作業を行ってください。
- 珽瑯ドアを取り外す、または取り付けの際は、ホーローのかけや傷を防ぐためにドアと本体の間に緩衝材等を挟んでから作業を行ってください。

準備する道具

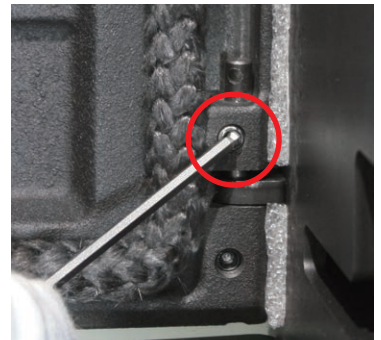
- 3mm の六角棒レンチ
- 直径 3mm 内の千枚通し等
- ドア交換治具
- 厚さ 3mm 以内の緩衝材（ホーロードアの場合）

1 ドアを取り外し

下部のヒンジピンの外し方

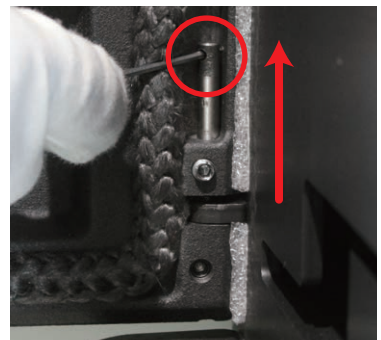
下部のヒンジピンにある2箇所のソケットセットスクリューのうち、上側（丸印箇所）のみを緩めます。

※下側のソケットセットスクリューはヒンジピンのストッパーとなりますので緩めないでください。



直径3mm以内の千枚通し等を、ヒンジピンにある穴（丸印箇所）に差し込み持ち上げて抜き取ります。

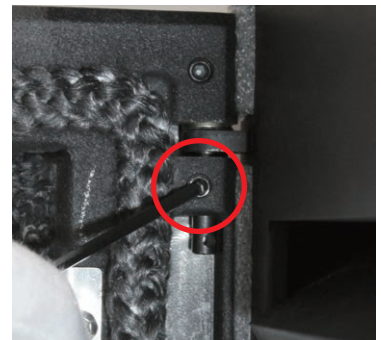
※ヒンジピンが抜き取りにくい場合はドアや本体を傷つけないように注意しながらドアを前後にややずらし、穴位置を調整しながら抜き取ってください。



上部のヒンジピンの外し方

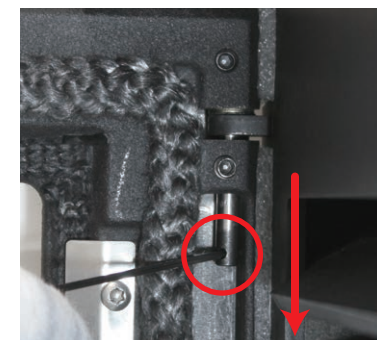
上部のヒンジピンにある2箇所のソケットセットスクリューの内、下側（丸印箇所）のみを緩めます。

※上側のソケットセットスクリューはヒンジピンのストッパーとなりますので緩めないでください。



直径3mm以内の千枚通し等を、ヒンジピンにある穴（丸印箇所）に差し込み、下方向に抜き取り、ドアを取り外します。

※ヒンジピンが抜き取りにくい場合はドアや本体を傷つけないように注意しながらドアを前後にややずらし、穴位置を調整しながら抜き取ってください。



2 ドアの取り付け

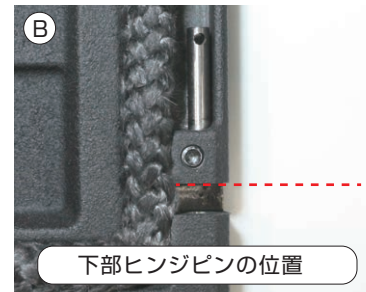
事前準備

上下のヒンジピンを図(A)(B)の位置まで差し込み、ソケットセットスクリューで仮の固定をします。

※ラインよりもヒンジピンを出さないでください。ドアを本体にセットする際にはみ出た部分が干渉し、セットができません。



上部ヒンジピンの位置



下部ヒンジピンの位置

上部のヒンジピンのみ

ドア交換治具を図(C)の丸印に示すよう、ツメを上向きにし、図(D)の赤線に示す溝に納めます。

※ドア交換治具は納品時は板状になっています。図(D)のように湾曲させてご利用ください。

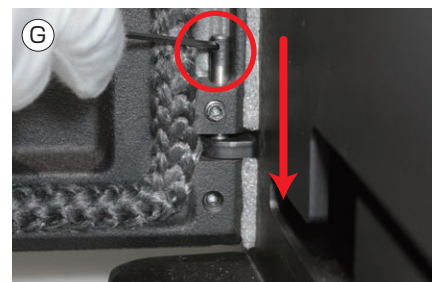
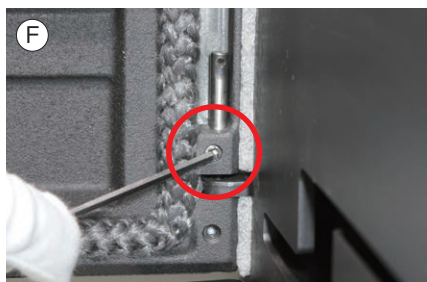


ドア交換治具が納まっている状態

下部のヒンジピンの取り付け方

図(E)のようにドアを本体のヒンジにセットし、ドアをしっかりと保持しながら、下部のヒンジピンを固定している上側のソケットセットスクリュー(図(F)丸印)を緩めます。直径3mm以内の千枚通し等をヒンジピンにある穴に差し込み(図(G)丸印箇所)、下方向にピンを納めます。最後にソケットセットスクリューで固定します。

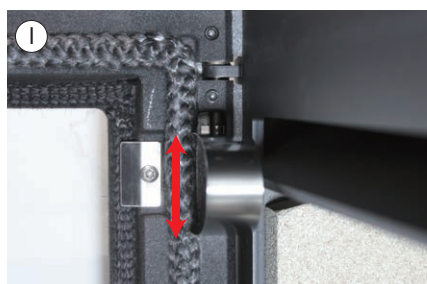
※ヒンジピンが納まりにくい場合はドアや本体を傷つけないように注意しながら、ドアを前後にややずらし穴位置を調整して納めてください。



上部のヒンジピンの取り付け方

上部のヒンジピンを固定している下側のソケットセットスクリュー(図(H)丸印)を緩めると、同時にドア交換治具のバネの力が解放され、上方向にピンが納まります(図(I))。最後にソケットセットスクリューで固定します。

※ヒンジピンが納まりにくい場合はドアや本体を傷つけないように注意しながら、ドアを前後にややずらし穴位置を調整して納めてください。



ドアの取り付け後



ヒタ日本総代理店

ファイヤーサイド株式会社

長野本社 〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂 497-871

TEL : 0265-82-4676(代) FAX : 0265-82-4683

東京営業所 〒180-0003 東京都武蔵野市吉祥寺南町1-1-5 丹野ビル4階

TEL : 0422-70-3415(代) FAX : 0422-70-3416

☎0120-46-7877 Email: info@firesidestove.com

<http://www.firesidestove.com>